

SCE-02 USB インタフェース 取扱説明書

1WMPD4002096A

1. 特長

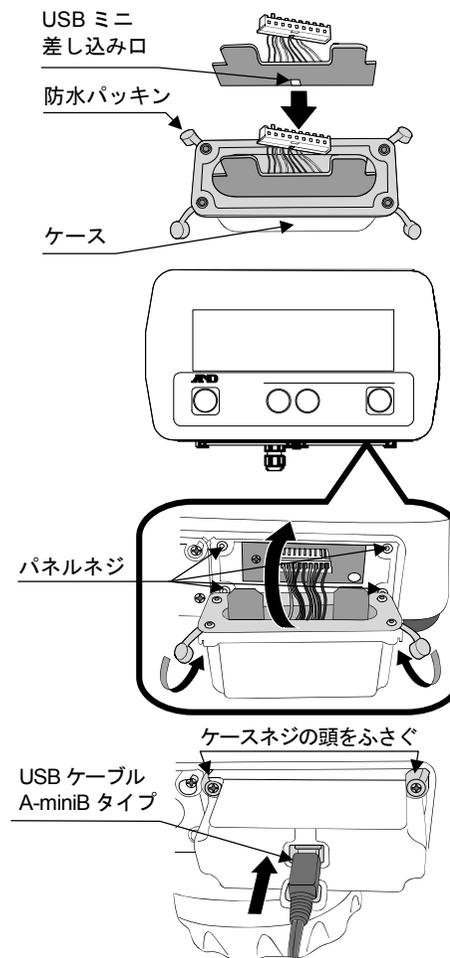
- ・パソコンにはかりを USB 接続して、計量値をパソコンに送信することができます。
対象 OS は、Windows 7 以降です。
- ・Windows 標準のドライバを使用するため、複雑な専用ドライバのインストールが不要で、接続するだけで計量値を送信できます。
- ・Windows の Excel や Word、メモ帳など、どのアプリケーションにもデータを送信できます。

注意： ・パソコンに送信できるデータは計量値のみとなります。ヘッダ、単位は送信されません。
・パソコンからはかりにコマンドを送ることはできません。コマンドによりはかりを制御したい場合は、SCE-03 の RS-232C をご使用ください。
・SCE-02 と SCE-03 の同時使用はできません。
・SCE-02 には USB ケーブルは付属しておりませんので、市販の USB ケーブル A-miniB タイプを別途ご用意ください。
・パソコンのスクリーンセーバー、サスペンドモードはオフにしてください。
・Windows、Excel、Word は米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。
・SCE-02 をご使用になる場合、非防水になります。

2. 取付方法

注意：本体から電池を外した状態で、以下の作業を行ってください。

- 手順1 基板を USB ミニの差し込み口が付属ケースの下部の穴に合う方向で、ケースの溝に沿って入れます。
- 手順2 防水パッキンを付属ケースのネジ穴の位置に合わせます。
- 手順3 表示器の右側のパネルのネジ（4本）を外します。
- 手順4 基板の差し込みコネクタと表示器の端子台を接続します。
- 手順5 ケースのネジ（4本）を締めます。
- 手順6 締めたネジの頭の部分を、飛び出している防水パッキンでふさぎます。
- 手順7 市販の USB ケーブル A-miniB タイプを、ケース裏の差し込み口に差し込みます。



3. はかり SC/SE シリーズの設定

はかり SC/SE シリーズの取扱説明書を参照して、「内部設定」を設定します。

- ・ボーレートを 2400bps “bP5 0” に設定してください。（出荷時設定）
- ・シリアルインタフェース出力モードをプリントスイッチによる出力 “Pr1 2” に設定してください。（出荷時設定はストリームモード “Pr1 0” となりますので、“Pr1 2” に変更してください。）

詳しい内容は、はかり SC/SE シリーズの取扱説明書を参照してください。

4. 使用方法

手順1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。次に、はかりの電源を入れます。

手順2 USB ケーブルをはかりとパソコンに接続します。

注意： USB ケーブルの接続は、はかりのシリアルインタフェース出力モードをストリームモード以外の設定で行ってください。

手順3 初めて接続する場合、自動でドライバがインストールされます。インストールが完了するまでお待ちください。2回目以降はこの手順は必要ありません。

手順4 計量データを送信するパソコンのアプリケーション（Excel など）を起動します。キーボードの入力モードを半角設定にします。計量データを送信したい位置にカーソルを合わせます。

手順5 はかりの **プリント** スwitchを押すと、現在カーソルがある位置に計量データが送信されます。

手順6 終了する際は、そのまま USB ケーブルを抜きます。

使用用途に応じてシリアルインタフェース出力モードをプリントスイッチによる出力 “Pr1 2” からオートプリント “Pr1 3” または “Pr1 4” に変更することにより、**プリント** スwitchを押さずにオートプリントすることも可能です。

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-019**

通話料無料

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00、月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

電話番号は、2014年08月02日現在です。
電話番号は、予告なく変更される場合があります。
電話のかけまちがいにご注意ください。番号をよくお確かめの上、おかけくださるようお願いいたします。